

# 大阪交響楽団コンサート in 加古川



## 大阪交響楽団

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、高橋直史（首席客演指揮者）の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。



## ♪大井 駿 [指揮]

1993年東京都出身。2022年第1回ひろしま国際指揮者コンクールにて第一位、ならびに細川賞を受賞。パリ地方音楽院ピアノ科、ミュンヘン国立音楽演劇大学古楽科、ザルツブルク・モーツァルテウム大学ピアノ科、同大学指揮科卒業、ならびに同大学指揮科修士課程、バーゼル・スコラ・カントルム大学院フォルテピアノ科を修了。2018-2020年度ヤマハ音楽奨学支援制度奨学生、2023年度ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。これまで東京都交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、マイニンゲン宮廷楽団、パリ警視庁吹奏楽団等と共演。



## ♪庭瀬 幸生 [オーボエ]

兵庫県加古川市出身。加古川市立浜の宮中学校吹奏楽部でオーボエを始める。兵庫県立西宮高等学校音楽科を卒業後、東京藝術大学音楽学部器楽科入学。東京藝術大学奏楽堂モーニングコンサートに出演し、藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演、B.A. ツインマーマン作曲、オーボエと小管弦楽のための協奏曲を演奏。卒業時に同声会賞を受賞。卒業後約4年間フリーランスとして活動し、広島交響楽団入団。NHK-FM リサイタル・ノヴァにオーボエトリオ Prism として出演。これまでにオーボエを清水明、和久井仁、小畑善昭の各氏に師事。バロックオーボエを三宮正満氏に師事。室内楽を山本正治、岡崎耕治の両氏に師事。クリストフ・ハルトマン、フィリップ・トンドゥルのマスタークラスを受講。



## ♪三原 萌 [フルート]

丹波篠山市出身。第14回日本フルートコンベンションコンクール、第15回びわ湖国際フルートコンクール入選、第17回フリードリヒクーラウ国際フルートコンクールカテゴリーII第1位など、数々のコンクールに入賞、入選を果たす。2011年度東京音楽大学奨学生。同大学卒業後、渡奥。ブルゲンラント州立ハイドン音楽院を経てウィーン国立音楽大学へ入学。2018年ウィーン国立音楽大学を最優秀の成績で卒業し、ディプロマを取得。同年フランクフルト音楽舞台芸術大学オーケストラインストゥルメンタル科修士課程に入学。2019年度リヒャルト・ワーグナー協会奨学生。これまでにフルートを、山中淳史、岡哲子、堀井恵、三上明子、ギゼラ・マシャエキニベア、タデウス・ワトソン各氏に師事。2019-2022年、兵庫芸術文化センター管弦楽団フルートコアメンバー。2022年より大阪交響楽団首席フルート奏者、丹波篠山ふるさと大使に就任。



**18歳以下の子供たちを公演に特別ご招待（+19歳以上の保護者等付添の方は半額に）先着200名**

劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業により、小学1年生～18歳以下の方を特別にご招待いたします。

※保護者等付添の方半額（1,500円）について…公演当日は、必ずお子様とご一緒にご入場ください。保護者さまのみではご入場いただけません。

子供2名までに対して付添1名半額 子ども3～4名に対して付添2名まで半額

■申込方法：加古川市民会館（電話窓口）のみ ■受付開始：2024年5月4日（土）電話14時～ 窓口翌日9時～